

# 「町営露ノ口住宅」は建築後39年。「将来、建て替え」の方針を転換

6月町議会  
金田町長

小川ゆうじの  
「赤旗」読者だより

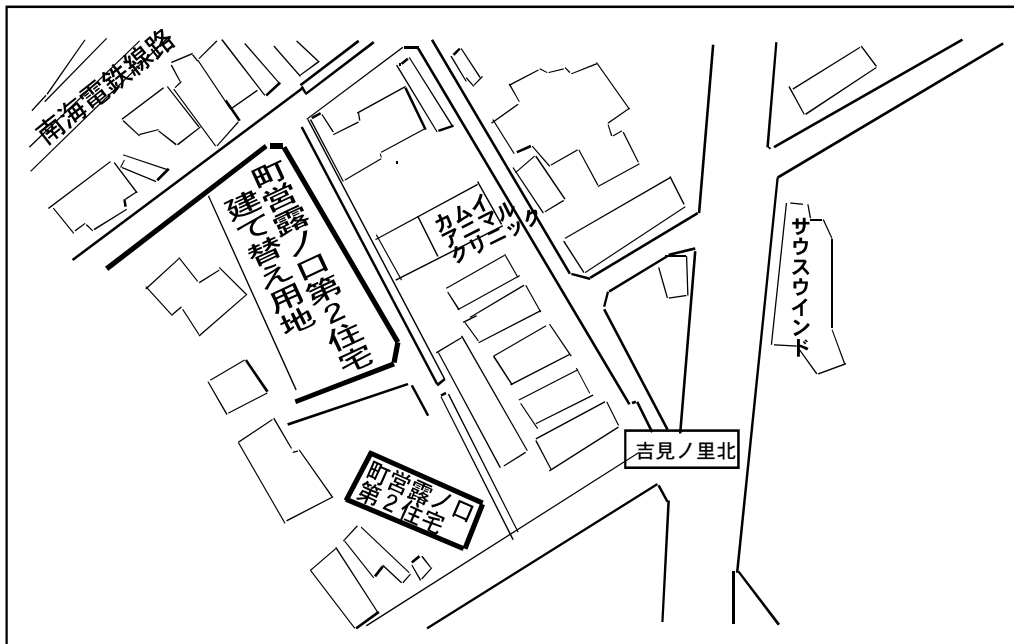
小川・吉開 検索

田尻町支部党活動募金  
1口200円をお願い

なんでも相談は  
月・水・金の  
午前10時～正午  
465-9939

6月の弁護士相談は、  
10日(金)  
夕方6時～8時  
事前予約が必要です

## 建て替え用地を売却 五千五百万円の収入見込む補正予算を提案予定



売り払い収入は全額  
高砂町営住宅建設の  
借金返済にあてる

売り払い収入  
5,560万円

(今年度返済)  
3,367万5千円  
(来年度返済)  
2,192万5千円

建て替えの場合の費用

1戸当たりの建て替え事業費  
2,150万円

1戸当たり現地建て替えの仮住居費  
80万円

総事業費(16戸分)  
3億5,680万円

町営露ノ口住宅は「対応年数70年まで建て替えなし」で  
「府営住宅を半減に」をかかげる橋下府政に連携して「廃止」か？

今年3月に策定した計画で

「建て替えは必要」議員団の聞き取り調査で

3月の予算委員会でも町営露ノ口住宅の建て替え用地を売却する意向が示めされ、6月議会には売り払い収入5500万円の補正予算が提案されようとしています。先月末の日曜日に、私たちは町が将来的に建て替えの方針を転換したことを入居者に伝え、住まいの状況やご意見をお聞きしました。「壁の結露がひどい」「床がきしむ」「トイレの水漏れ」など、構造上の問題が多く、建て替えが必要だと思われました。町当局は策定した計画を居住者に説明していません。

外壁や屋上防水の定期修繕だけで  
住宅内の改修計画はなし

町営露ノ口第2住宅の管理戸数は、16戸で1軒空き家で放置しています。今年3月に策定され、今後10年間の管理計画を定めた「田尻町営住宅長寿命化計画」では、砂山住宅(1999年建築)、高砂住宅(2005年建築)と同様に、建築後39年の露ノ口第2住宅も「修繕対応」で、外壁や屋上防水の定期修繕だけで住宅内の改修計画はありません。対応年数の70年まで建て替えることなく31年間で1戸あたり、100万円超で総額1600万円の小額で抑えようという計画です。また計画では「府営住宅半減政策」をかかげる橋下府政と「連携が必要」と明記しており、露ノ口第2住宅は「廃止」で管理戸数を減らすことになりかねません。

## 府警察学校建設工事が始まる

「家屋調査を」など

よしかい議員の提案実る

府警察学校建設のための工事が、りんくうタウン中地区で先月末から始まっています。

4月30日(土)に開催された、府警察学校新築工事についての説明会には、私は所用があつて参加できませんでしたが、よしかい議員が参加し、住民の立場で発言したことが実現され、喜ばれています。

よしかい議員は、工事による振動を心配する声があつたので、工事後と比べることができるよう住宅の現況調査実施などを求めました。このほど工事現場に面した住宅に担当者が見況調査の実施に訪れ、「よしかい議員がいつてくれたので実現しました。」と喜ばれています。

## 6日(月)、6人の議員が 一般質問をします

よしかい議員が2番目、小川議員が3番目でいずれも午前中です

6日午前10時に開会 6月町議会

4月の改選後はじめての一般質問の通告しているのは、新人2人と2期目の保守系現職を除く6人です。

小川議員の一般質問項目

- 家庭用防災行政無線受信機の導入
- 災害時避難場所の明確化  
津波避難ビルの指定を
- 救急体制・医療施設の確保を
- 備蓄物資・機材の補充を
- LPGガス協会と防災協定締結を